

学校教育説明会

札幌市立平和小学校



平和小学校の教育（重点目標）

学校重点目標：心を大切にし、意欲的に学ぶ子の育成

(学校像) 「ありがとうと思いやりがあふれる平和小学校」

(子ども像) 「平和小学校のすべての子がしあわせを感じる しあわせいっぱいの子」

【教育の目的は子どもの幸福】

平和小学校の教育（教職員）

【教職員】

- ・学ぶ力の育成＜頭の体力＞
- ・豊かな心の育成＜心の体力＞
- ・すこやかな身体の育成＜体の体力＞
- ・札幌らしい特色ある学校教育
- ・家庭・PTA・地域に信頼される学校
- ・特別支援教育
- ・教職員の資質向上
- ・働き方改革の実践

徹して一人を大切にする

チーム力の向上

- 協働的意識の醸成による学校組織力の向上と教育活動の活性化
Build on strength of the Team HEIWA

教師力の向上

- 「授業力の向上」と「カウンセリングマインドを生かした指導の工夫」による教師力の向上
Build on Teachers force HEIWA

平和小学校の教育(子ども)

【子ども】

- ・主体的に生きる
- ・協力して生きる
- ・感謝して生きる

ねばり強く 自ら取り組む

よく考え 進んで学ぶ

思いやりがあり みんなと協力する

健康な心と身体をつくる

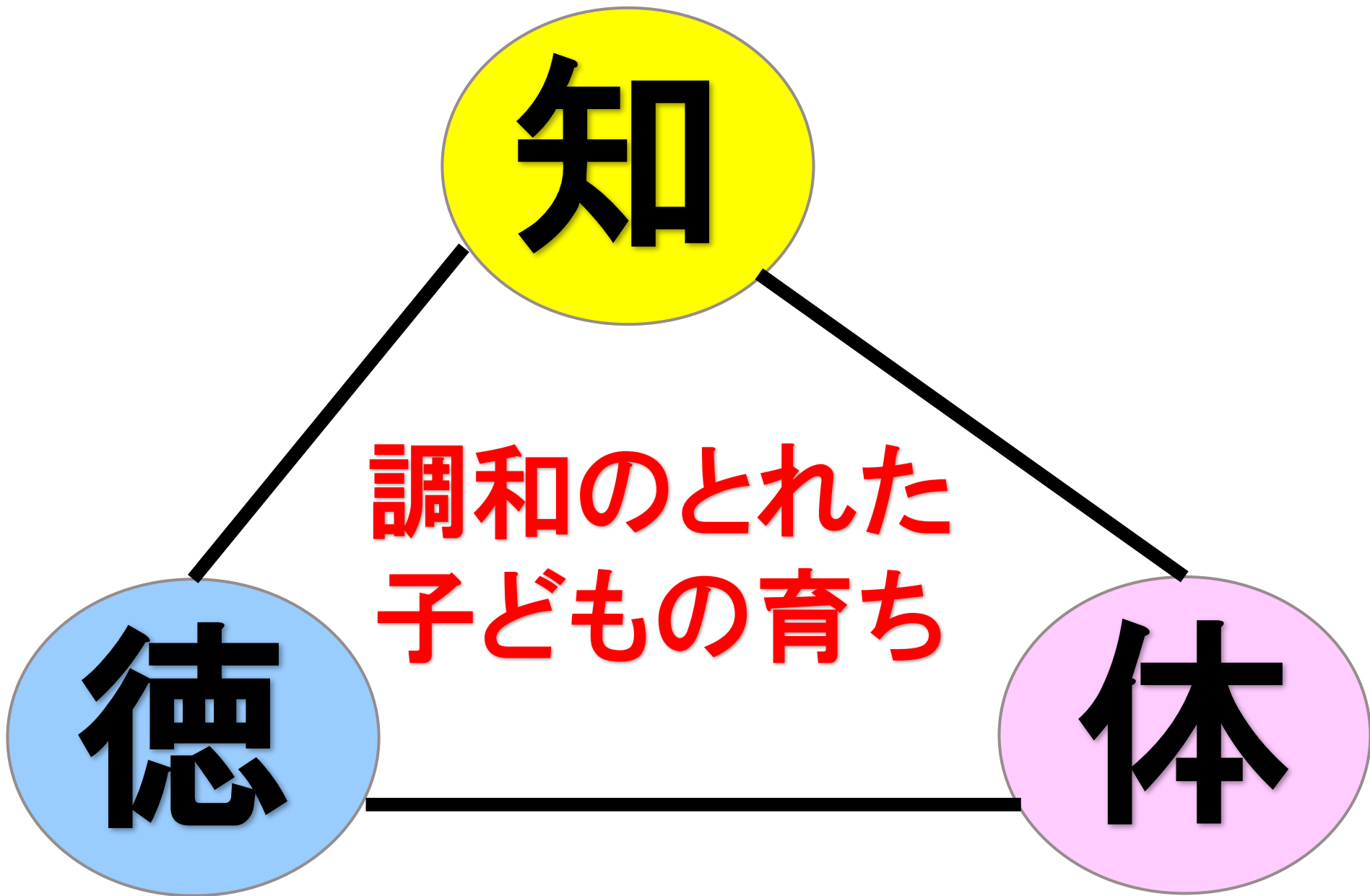
調和のとれた育ち

知

徳

体

調和のとれた
子どもの育ち



知

相手意識をもって
話す・聞く力を高める

話す必然性

考えたい

話したい

聞きたい

主体的な姿



考え
広がり・深まり
思考力
判断力
表現力

徳

ひまわり活動(異学年交流)
の創意工夫と充実

協力する姿勢 思いやり 仲間意識
豊かな心を育てる

体

運動に意欲的に取り組める
空間を保証

体力テスト
全学年で実施

なわとびチャレンジ
ボール投げあそび週間
鉄棒あそび週間
とびばこあそび週間

食指導
ランチルーム給食
食育活動の
充実

自分自身や人とのかかわりについて考える力を育てるために

道 徳

道徳教育は、児童生徒が人間としての在り方を自覚し、人生をよりよく生きるために、その基盤となる道徳性を育成しようとするものです。(文部科学省)

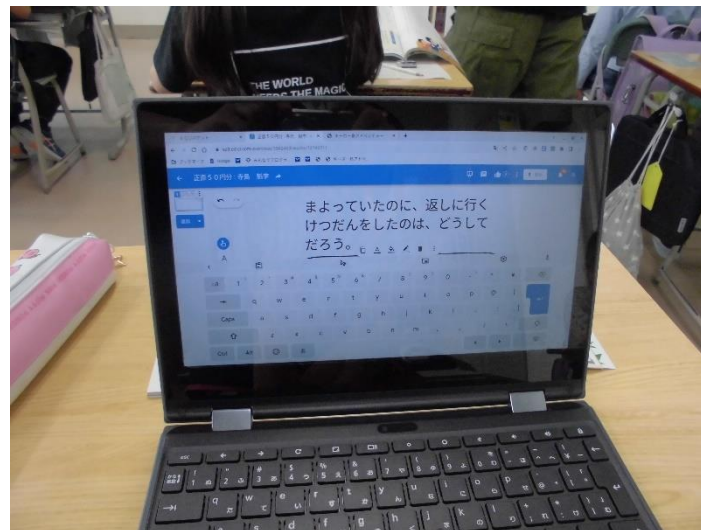
小中学校では、「道徳」の時間(年間35単位時)を要として、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動のそれぞれの特質に応じて、学校教育活動の全体を通して行います。

自分自身や人とのかかわりについて考える力を育てるために

道徳の 4つの視点

- ①「主として自分自身に関すること」
- ②「主として他の人とのかかわりに関すること」
- ③「主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること」
- ④「主として集団や社会とのかかわりに関すること」

道徳の学習の様子



12月6日(金)

平和小学校教育実践発表会

教育課程の見直し～運動会

全学年
同日開催

教育課程の見直し～学習発表

令和6年度

11月16日(土)

全学年同日開催

連絡システム「すぐーる」の活用

📌 明日の運動会について

行事

5/24 15:02



いよいよ明日は、平和小学校第41回運動会です。運動会に関連しまして、以下の内容をご確認ください。よろしくお願いいたします。

(1) 保護者トイレについて
運動会プログラムにて、保護者の皆様のトイレは体育館内にある開放トイレを使用するとお伝えしましたが、より多くの方に快適に使用していただくために、1階にある児童トイレに変更します。グラウンドから体育館側の階段を降りて体育館に入ってください、そこからスリッパに履き替えてのご利用となります。

(2) 保護者席について
以前(5月2日)にすぐーるにて「運動会の案内」を配信しましたが、その詳細となります。添付資料をご覧ください。開会式と閉会式につきましては、学年関係なく、観覧エリアでご覧いただくことができます。

CC 平和小 保護者連絡

本メッセージは"平和小 保護者連絡"で配信されたものです。

学習公開懇談に関わるお知らせとお願い

重要

6/18 15:00



明日から学習公開懇談が予定されております。ぜひ子どもたちが頑張る姿をご覧ください。

さて学習公開懇談に伴い、平和小学校ではカメラやスマートフォンによる写真・動画撮影をご遠慮いただいております。子どもたちが落ち着いて学習に参加できるようにすることと、SNSなどへの投稿によるプライバシーの保護を目的としていることです。子どもたちと保護者の皆様を守るための取組について、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「すぐーる」への登録&ご活用 ありがとうございます

ICT教育の充実



スクールタクト

それぞれが記入

児童へ配付

キャッチバレーボール

①学習のめあて（できるようにしたいこと）

（ここに入力できます）

②れん習で「くふうしたこと」と「見つけたコツ」

（ここに入力できます）

（ここに入力できます）

③ふり回り（できるようになったこと・次のめあて）

（ここに入力できます）

キャッチバレーボール

①学習のめあて（できるようにしたいこと）

サーブをして、投げたい方向に行かせるのと、遠くに飛ばせるようになります。

②れん習で「くふうしたこと」と「見つけたコツ」

・てのひらをななめ上に
向けながら、うつこと。
・相手がキャッチできる
パスをした。

・ボールの真ん中を打つと、前に飛ぶというコツを見つけた。
・パスのとき、高く上に投げると取りやすいというコツを見つけた。
・ボールをなるべく前に出すと、相手がキャッチしやすいとわかった。

③ふり回り（できるようになったこと・次のめあて）

自分が投げたい方向に行かせることを、うまくなりました。遠くにボールを飛ばすのは、そんなにうまくできなかったのですが、なったら、遠くに飛ばせるようになります。

キャッチバレーボール

①学習のめあて（できるようにしたいこと）

ボールがネットつかないようにサーブをする。

②れん習で「くふうしたこと」と「見つけたコツ」

工夫したことは、力かげん
です。ちからを弱めたり強
くしたりすることで飛ぶ高
さがかわるからです。

見つけたことは、手の向きです。
手の向きを高く変えることで、
高くとぶことができたからです。

③ふり回り（できるようになったこと・次のめあて）

ボールがネットにつかないようにいろいろくふうして、自分の力でできるようになりました。

比較

